

「ありがとう」

今週木曜日から 6 年生が伊勢方面に修学旅行に出かけます。思い出に残る修学旅行にするためにも、6 年生の皆さんには体調に気を付けて今週の学校生活を過ごしてくださいね。

始業式で「ありがとう」は α 波を出して、自分の力を最大限に發揮する言葉ですというお話をしました。今日はそれに関連したお話をします。小林正觀という「ありがとう」という言葉にこだわった人のお話です。この人は次のような実験を行いました。2 つのペットボトルを用意し、1 つには「ありがとう」、もう 1 つには「ばかやろう」と書いて水道水を入れます。一晩中置いた水を凍らせて結晶を撮影すると「ありがとう」と書いた水道水だけに美しい結晶ができたそうです。水がきれいになったんですね。この実験のように、「ありがとう」という言葉を投げかければ、70% の水分でできている人間は血液などがきれいになり、健康になっていくのでは?と考え、できるだけ沢山「ありがとう」を唱える運動をされました。その結果、病気が治ったり、健康になったりした人が多く出てきたそうです。

このように「ありがとう」等の感謝の言葉は自分を幸せにするだけでなく、周りの人も幸せにできる言葉とも言えます。最初は意識しないといけないかもしれません、「ありがとう」という言葉をできるだけ使ってみてはいかがでしょうか?大人も子どもも素直に「ありがとう」が言える学校にしていきましょう。

何かが少しずつ変わるかもしれませんね。今日は校長先生のお話をしっかりと聞いてくれて「ありがとう! 話を終わります。